

評価担当者	課名	氏名	内線
	総務課防災危機管理室	佐藤 忠久	2132

コード	Ⅲ-7-13	施策名	自主的な防災活動及び防災教育の推進
施策の方針	災害に強い組織・人をつくる		
まちづくりの方針	自助・共助の精神を持った市民が暮らす、災害に強いまち(防災)		
施策の目的	市民一人ひとりが、地震・津波・豪雨災害などさまざまな災害に対して、避難場所・避難方法などの知識を身につけ「自分の命は自分で守る」という意識を持ち、主体的に判断・行動ができ、実践できる体制づくりをめざします。また、それぞれの地域でお互いが助け合う「共助」をより一層することで、地域で安心して暮らせる環境づくりをめざします。		
施策の内容	地区の防災訓練を始めとした防災活動の推進を行います。また、各小中学校で親子で防災ノートを作成するなどして、防災教育・学習の充実・強化を図り、災害に強いまちづくりに取り組みます。		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移					H31目標 上段：当初 下段：現在	
			単位	H26	H27	H28	H29		H30
	地区の防災訓練の実施回数	年間防災訓練実施回数	目標	回	40	40	40	40	40
			実績		40	60	66	49	70
			達成率	%	-	150.0%	165.0%	122.5%	
	新規で訓練を開始した地区数(累計)	現在防災訓練を実施	目標	地区	-	8	9	23	10
			実績		7	11	20	25	
			達成率	%		137.5%	222.2%		
	小中学校における防災教育及び訓練の実施回数	年間3回以上実施した学校数	目標	校	8	19	18	18	19
			実績		8	19	19	18	18
			達成率	%	-	237.5%	100.0%	100.0%	
	親子で作る防災ノートの作成校数	小学生が防災ノートを作成した学校数	目標	校	1	3	3	4	13
			実績		1	1	1	1	
			達成率	%	-	100.0%	33.3%	33.3%	
	家具の転倒防止対策をしている家庭の割合	臼杵市よりよいまちづくりアンケート調査結果による割合	目標	%	-	35.0	40.0	45.0	50.0
			実績		25.0	29.0	31.9		
			達成率	%		82.9%	79.8%		
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					

指標の分析

・防災訓練については、定着している地区もあり、「自分の命は自分で守る」という意識が深化しているものと思われます。また、訓練を新規で取り組む地区や家具の転倒防止対策を行っている家庭も増加傾向にあり、防災に関する意識の向上が図られているものと思われます。  
・小中学校においては、訓練の定着は行われており、安全対策においては、講じておりますが、防災ノートを作成する小学校は延び悩んでおり、さらなる防災教育の充実を図っていくことが求められます。

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	満足度
市民意識調査結果(H29調査)	維持領域	2.59	1.78	2.05
市民意識調査結果分析				1.90
				1.75
				1.60
				1.45
				1.30
				1.15
				1.85 2.00 2.15 2.30 2.45 2.60 2.75
				必要度

見直し領域

維持領域

検討領域

強化領域

<次年度以降の課題>

平成30年度以降の課題	・地区の高齢化等により、年に1度は防災訓練が行えない地区があるのが現状となっています。よって、訓練未実施地区への実施の啓発活動や近隣の地区と合同で行う訓練などを呼びかけてるとともに、市民一人ひとりが危機意識を持ち「自分の命は自分で守る」、「自分たちの地域は自分たちで守る」の意識を拡充させるため、多くの市民が参加できるような防災教育の場を設けていくことが必要と思われます。
-------------	--

＜施策を構成する主な事務事業一覧表＞

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費（単位：千円）			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				H28年度実績	H29年度実績	H30年度見込み			
1 防災訓練の強化・充実	自主防災組織や防災士連絡協議会主体に実施する訓練、研修の支援します。	総務課 防災危機管理室		2,083	1,403	1,800	重点継続		Ⅲ-7-14
2 小中学校における防災教育及び訓練	小中学校における防災教育及びより実践的な防災訓練を実施します。	学校教育課		-	-	-	重点継続		V-12-27
3 家具転倒防止対策推進	家具等の転倒による被害の防止又は軽減を図るため65歳以上世帯への支援します。	総務課 防災危機管理室		41	21	200	-		
4 ジュニア防災リーダーの育成	市内の中学校2年生を対象に、次世代のジュニア防災リーダーを育成します。	総務課 防災危機管理室		131	23	114	-		Ⅲ-7-14
5 消防団充実強化事業（研修・訓練）	消防団員の知識・意識・技術の向上を図ります。	消防本部 総務課		416	436	241	継続		Ⅲ-7-14
6									
7									
8									
9									
10									
合計				2,671	1,883	2,355			

＜施策の今後の展開 ～担当課長評価＞

進捗状況	・今後も自主防災組織や防災士連絡協議会、小中学校やPTAが協働した防災教育を実施することで、自助・共助といった危機意識が醸成できるような活動が必要となります。	課長評価
概ね順調	・子どもから高齢者まで、命を守る行動をとることが、当たり前となるような防災教育や訓練を今後も引き続き行うことが重要です。	最重点施策であり、来年度強化する

＜施策の今後の展開 ～内部評価（内部検討会）＞

進捗状況	・今後も自主防災組織や防災士連絡協議会、小中学校やPTAが協働した防災教育を実施することで、自助・共助といった危機意識が醸成できるような活動が必要となります。	内部評価
概ね順調	・子どもから高齢者まで、命を守る行動をとることが、当たり前となるような防災教育や訓練を今後も引き続き行うことが重要です。	最重点施策であり、来年度強化する

＜臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価：最終＞

評価のコメント	外部評価
高齢者や障がい者の支援ができていますが、この施策に関しては強化に次ぐ「強化」しかない。注意喚起をして、災害弱者が早めに避難できるように訓練等をしていくことが重要。	強化

＜臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組＞

高齢者や障がい者の方々については、今後も早めの避難を呼びかけていくとともに、訓練への参加にも引き続き呼びかけていきます。
--